

パブリックコメント結果（吉野町人口ビジョン・第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略）

資料1

※1「ご意見等」は原文で掲載しています。なお、個別の事案・特定個人に該当するご意見部分は非公開とさせていただきます。

※2「吉野町人口ビジョン・第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」案に関する町の考えを整理した資料です。

No	資料名	該当箇所	ご意見等	町の考え
1	吉野町人口ビジョン	全般	p23までの各グラフは色合いの統一感があって美しいが、同系色である為、どの線か識別できない（識別しにくいというレベルではない。p16などはカオス）	ご意見の趣旨を踏まえ、冊子デザインを検討する際に参考とします。
2	吉野町人口ビジョン	2.人口の将来展望	今回の計画は、2030年までの5年先の計画ですが、目標人口は、2040年までを目標としています。従って、2030年はその過程として、別紙のような夢といえるような目標を図示してみたらどうでしょうか？現在の吉野町の実際の姿への対策手段をどうにかしないと何も変化のないまま時間が過ぎていきます。	本町の目標人口は総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査」を基準にした町独自の推計をしており、目標人口の達成に向けて、第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組を進めます。なお、個別の事案・特定個人に該当するご意見部分は非公開とさせていただきます。ご理解いただけますよう、お願い申し上げます。
3	第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略	全般	夢を感じません。こういうのを過去の延長。前例積上げ主義というのです。非連続な施策を打ち出すべきです。重点度がわからないので、止める従来施策を書き出しませんか？それだけでも町が変わる気がします。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。吉野町人口ビジョン・第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略に関連するご意見を以下に整理します。 施策分野横断的に人口減少という最大の社会課題に向き合い、目標人口ビジョンを達成するため、効果的・効率的な施策の実現に向けて、取組を進めます。
4	第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略	全般	この資料と前回の計画書との位置付けがわかりにくい。 内容が被っている。計画書とこの資料の違いは何か？	第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略は第5次吉野町総合計画後期基本計画と一体的な計画で、施策分野横断的な人口減少対策に特化した取組内容であり、総合計画の「重点プロジェクト」を総合戦略と位置づけているため、重複する内容が含まれています。
5	第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略	基本目標Ⅰ ①利便性高い公共交通の形成及び地域医療体制の維持・充実	スマホ教室の普及促進を行っている様ですが最寄りの会場にいけない人もいる（会場が遠く）各大字での開催をしていただいてはいかがでしょうか。現在の予約であるが、むずかしいとの声を多く聞くので簡単な操作出来る様改善を望む。	ご指摘のとおり、スマホ教室の会場から自宅まで距離があって参加を控える方の声も寄せられています。大字別に教室を開くためには、Wi-Fiの整備が必要であるため、連携する通信キャリアにも課題を共有し、できる限り身近な会場での開催を検討します。また、予約方法の周知についても、希望される方にわかりやすい表現になるよう改善いたします。
6	第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略	基本目標Ⅱ ④起業・創業の意欲向上及び若者が働きたいと感じる職場環境の創出	吉野町内でも基本的には人材不足であると思います。 特に林業や建設業を含めたいわゆるブルーカラーと言われる業種。 合同面接会などがあってもそもそも応募がないのではないかと想像できます。 また、地場産業があるということは町にとって大きな資産でありながら事業承継が出来ないというのが現状ではないでしょうか？ 現在は経営についても厳しい状況があり、後継ぎが出来る状態ではないかもしれません。しかし新しい経営者となることで時代に合った経営によって再び花を咲かせることが出来るかもしれません。 また、職人などの肉体労働者は今なり手がいないのが現実です。しかしアメリカなどでは、AIなどにより仕事が減少し代わりにブルーカラーに脚光が浴びていると聞きます。ですから色んな業種の職人の技術を残していくことを考えていくのはどうでしょうか？これから消えていく技術がたくさんあります。吉野には多くの技術が残っていることでそれを学びにくる人が流入するということもあるかもしれません。 そこで地域おこし協力隊企業版というものを提言します。 選定された企業を対象に全国から募集をかけることで労使のマッチングが出来る他、職を身に着けるための大きなサポートにもなります。 また、期間終了後も引き続き働くことが出来、現在の制度以上に定住するハードルが低くなると思います。大胆に数十人単位で募集をするぐらいの斬新さがあっても良いのではないのでしょうか？ というような意見をさせていただきます。	貴重なご意見ありがとうございます。 ご指摘のとおり、社会情勢の変化に伴い、産業のあり方を見直ししたり変えていくことも必要であるため、今後の町の産業の方向性の検討に取り組んでいます。 また、地域おこし協力隊の取組についても、昨今後継者不足が顕在化しており、今後の取組の中で前向きに検討します。

パブリックコメント結果（吉野町人口ビジョン・第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略）

資料1

※1「ご意見等」は原文で掲載しています。なお、個別の事案・特定個人に該当するご意見部分は非公開とさせていただきます。

※2「吉野町人口ビジョン・第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」案に関する町の考えを整理した資料です。

No	資料名	該当箇所	ご意見等	町の考え
7	第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略	基本目標Ⅲ ③地域の多様な担い手としての「関係人口」の創出及び二地域居住の促進	空き家利活用について私は吉野町となんの「地縁」も「血縁」もない者ですが吉野町の自然に魅了され空き家バンクを通じて2軒の空き家に灯りを灯してきました。私なりに「挑戦」をしてきた結果です。「挑戦の地 吉野」の吉野町ホームページを拝見してそう思いました。町外、県外から移住し空き家を複数件利活用されている方はおられますか？町政の偏りを痛感しております。	まず初めに、吉野町における空き家利活用や地域づくりに関する取り組みの中で、地域に貢献していただいていることに深く感謝申し上げます。地域の発展に向けた「挑戦」の姿勢に敬意を表するとともに、吉野町が地域外の方々にとっても住みやすい場所であるよう、更なる努力をしていく所存です。 なお、個別の事案・特定個人に該当するご意見部分は非公開とさせていただきます。ご理解いただけますよう、お願い申し上げます。また、本パブリックコメント結果の回答は個別の事案への個別回答ではなく、本町の今後の方針を整理したものです。 吉野町がより良い町となるためには、町民・移住者の皆様と共に築いていくことが不可欠です。ご意見をいただいた内容については、今後の町政の運営に反映させていただきますとともに、引き続き町民の皆様との対話を大切にし、信頼関係を築いていけるよう努力してまいります。
8	第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略	基本目標Ⅱ ②町内の7つの区域を中心とした地域拠点の形成	p36 活用方法が定まっていない公共施設とは具体的にどこか？	ご意見ありがとうございます。活用方針が定まっていない公共施設は以下の7件です。 ・旧吉野北小学校 ・旧中荘幼稚園 ・中竜門事務倉庫 ・吉野見附三茶屋 ・旧わかばこども園 ・旧あけみどり ・旧澤井邸
9	第3期吉野町まち・ひと・しごと創生総合戦略	基本目標Ⅱ ①デジタル技術の導入による行政サービスの変革を通じた住民の利便性向上	p41 そもそも住民票が必要という発想がおかしい。マイナンバーカードで解決できるよう制度革新してほしい。	住民票は国・地方公共団体の行政手続に加え、民間事業者の手続においても利用されている公的書類であるため、今後もコンビニ交付等、より便利に住民票が交付できる環境を整備します。 また、国・県と連携し、町民の皆様の利便性向上に資する取組を検討します。